



支払いオプションと としての PayPal: 高速 チェックアウト

専門家向け
現在、英語版のみ

A usage Professional Uniquement
Disponible en Anglais uniquement pour l'instant.

支払いオプションとしての PayPal: 高速チェックアウト

文書番号 :100011.en_US-200612

© 2007 PayPal, Inc. All rights reserved. PayPal および PayPal ロゴは PayPal, Inc. の登録商標です。その他の商標および登録商標については各所有者が権利を保有しています。

本書に記載されている内容は PayPal, Inc. に帰属しています。PayPal Inc. の書面による許可なく使用、複製、または公開することはできません。

PayPal(Europe)Ltd. はイギリスにおいて電子マネー機関として金融サービス機構により認可され、規制を受けています。

PayPal FSA 登録番号 : 226056

免責事項:

PayPal, Inc. から提供される情報については、お客様が全責任を負うものとします。PayPal, Inc. は本書に記載されている情報について、(明示、黙示または法律上を問わず)一切保証いたしません。PayPal, Inc. は、誤りや記載漏れに起因する損害、本書または本書に記載されている情報の使用に起因する損害、あるいは本書で解説する製品やサービスの適用または使用に起因する損害に関して(直接的または間接的にかかわらず)一切責任を負いません。PayPal, Inc. は本書の内容を予告なく変更する権利を留保します。

PayPal, Inc. は本書で解説する機能を今後公表または提供するとは限りません。

目次

第 P 章	前書き	9
	本書について	9
	対象読者	9
	本書の構成	9
	表記規則	10
	文書に問題がある場合	11
	改訂履歴	11
	今すぐ開始：インテグレーションセンター	12
第 1 章	高速チェックアウト概要	13
	高速チェックアウトとは	13
	仕組み	13
	利用対象者	14
	互換性	14
	資金源	14
第 2 章	PayPal ボタンの配置、ページデザイン、プログラミングフロー	15
	PayPal ボタン画像の HTML	15
	ボタン配置の例	16
	ボタンと API コールの関係：SetExpressCheckout と PayPal へのリダイレクト	17
	デザインのバリエーション：注文確認の省略	17
	「支払い方法」ページの推奨レイアウト	18
	PayPal が選択された場合のページ動作	19
	高速チェックアウトのプログラミング制御フロー	20
第 3 章	高速チェックアウトの仕組み	23
	承認と回収との関係	25
	手順 1a: 顧客がお客様のウェブサイト上で PayPal を選択	25
	手順 1b: 統合ポイント 1	26
	SetExpressCheckout の要素の使用上の注意	26
	顧客を PayPal に転送する	29
	手順 2a: 顧客が PayPal の利用を承認	29

手順 2b: 顧客がウェブサイトに戻る	32
手順 2c: 統合ポイント 2	32
ReturnURL、CancelURL、高速チェックアウトトークン	33
GetExpressCheckoutDetails の要素の使用上の注意	33
手順 3a: 顧客が注文を完了	34
手順 3b: 統合ポイント 3	37
DoExpressCheckoutPaymentRequest の要素の使用上の注意	38
手順 4: 顧客に注文の完了を通知	41

第 4 章 承認と回収の仕組み 43

API による基本承認プロセス	43
保証期間と承認期間	44
注文承認のシナリオ	45
単純な注文	45
複雑な注文	46
並列承認	46
未決済の承認のある状態で回収合計が相対許容額に到達	47
承認の取り消し	48
一部回収	48
全額回収	49
買い手が快適に購入できるようにするために	50
基本承認での資金回収	50
基本承認での買い手の承認	50
基本承認の取り消し	50

第 5 章 高速チェックアウトに関するよくある質問 51

PayPal 高速チェックアウトボタンをチェックアウトの最初に置くのはなぜですか。	51
顧客が新しい配送先住所の入力や配送情報の編集を行う必要がある時はどうするの ですか。	51
見積りの OrderTotal と最終的な OrderTotal の差は最大どれくらいですか。	52
質問	52
回答	52
顧客を PayPal に転送した後に顧客の気が変わった場合はどうなりますか。	52
顧客が PayPal の利用を承認したが、商品を購入しない場合はどうなりますか。	53
統合ポイント 2 で、この支払いが正常に行われることが保証されますか。	53
質問	53
回答	53
ウェブサイトに PayPal のユーザー名とパスワードのフィールドを追加できますか。	53



表目次

表 P.1	改訂履歴	11
表 2.1	PayPal ボタンの配置とルール	15
表 2.2	高速チェックアウトのプログラミング制御フローと統合ポイント	22
表 3.1	高速チェックアウトの統合手順	24
表 3.2	SetExpressCheckoutRequest の使用上の注意	26
表 3.3	SetExpressCheckoutResponse の使用上の注意	29
表 3.4	GetExpressCheckoutDetailsResponse の使用上の注意	33
表 3.5	配送、請求、注文合計の使用法	36
表 3.6	DoExpressCheckoutPaymentRequest の使用上の注意	38
表 3.7	39
表 4.1	承認と回収をサポートしている PayPal 製品	44
表 4.2	単純な注文のシナリオ	45
表 4.3	複雑な注文のシナリオ	46
表 4.4	並列承認のシナリオ	46
表 4.5	未決済の承認のある状態で回収合計が相対許容額に到達するシナリオ	47
表 4.6	承認の取り消しのシナリオ	48
表 4.7	一部回収のシナリオ	48
表 4.8	全額回収のシナリオ	49





目次

図 2.1	支払い方法：単独の選択肢としての PayPal	18
図 2.2	支払い方法：横一列デザイン	19
図 2.3	支払い方法：プルダウン選択リスト	19
図 2.4	高速チェックアウトの制御フロー	21
図 3.1	一般的な顧客のチェックアウト	23
図 3.2	PayPal 高速チェックアウトボタンを配送先住所情報より前に配置	25
図 3.3	高速チェックアウト統合ポイント 1	26
図 3.4	PayPal ログインページ	30
図 3.5	PayPal 確認ページ	31
図 3.6	高速チェックアウトの統合ポイント 2	32
図 3.7	注文確認ページの例	35
図 3.8	高速チェックアウトの統合ポイント 3	37
図 3.9	注文完了ページの例	41





前書き

本書について

本書では PayPal 高速チェックアウトについて説明します。

対象読者

本書の対象読者は、ウェブサイトにも強力で動的な顧客中心のチェックアウトプロセスを実装したいと考える、マーチャント、リセラー、売り手です。

本書の構成

[第 1 章「高速チェックアウト概要」](#)では、高速チェックアウトの概要、利用者、使用にあたり開発者が知っておくべきこと、およびお客様のウェブサイトにとって最適なチェックアウトソリューションである理由を説明します。

[第 2 章「PayPal ボタンの配置、ページデザイン、プログラミングフロー」](#)では、PayPal ロゴの画像をウェブサイトにも置く際の詳細なガイドラインとそのバリエーション、高速チェックアウトの統合に関する特別な考慮事項について、顧客の体験と共に説明します。

[第 3 章「高速チェックアウトの仕組み」](#)では、高速チェックアウトの動作の仕組みとチェックアウトプロセスへの統合方法を手順を追って詳細に説明します。

[第 4 章「承認と回収の仕組み」](#)では、承認と回収の API の基礎と使用方法の詳細を説明します。

表記規則

本書では書体を利用してテキストの内容を識別します。使用する書体と、対応する内容を以下に示します。

書体	使用方法
明朝斜体	文書名。 説明または定義されている用語。 例：ファイルとは、読み込みまたは書き込みが可能な文字のストリームです。 ブール値 (キーワード以外)。 例：この関数はエラー時に true を返します。
等幅	本文テキストフレーム内に表示されるパス名およびファイル名。 本文テキストフレーム内に表示される、コードに関連する名前。このような名前は、関数、コールバック、引数、データ構造体、フィールドに使用されます。 例：AbstractResponseType は、PayPal API のすべての応答タイプの基になる、SOAP 応答タイプ定義です。 インターネットプロトコルのコンポーネントは、HTTPS や FORM の変数などの要求と応答を行います。 例：PayPal システムは method=POST 要求を使用して、txn_type などの購読に関する IPN ステータス変数を返します。
明朝太字	ウィンドウ名やメニュー選択肢などのユーザーインターフェースの名前。 例：「 プロフィール 」 ページで [メール] をクリックして、メールアドレスを確認します。
ゴシック斜体	PayPal システム構文の形式、プログラミング標準、または正式な説明の文脈で使用されるプレースホルダー。プレースホルダーは読者が入力する値や名前を示します。 例：たとえば、amount は単一商品ショッピングカートの変数ですが、amount_X は複数商品ショッピングカートの変数名です。amount_3 は、複数商品ショッピングカートの 3 番目の商品の数量を表します。

本書では、追加情報を提供するため、前述の書体を使用した単語や語句に、さらに色や下線を付加することがあります。以下にその例を示します。

テキスト属性	使用方法
<u>XXXXXX</u>	同じ文書または、セット内の別の文書へのハイパーテキストリンク。
XXXXXX	URL へのリンク、またはメール送信などウェブ上でのアクションを開始するリンク。

文書に問題がある場合

本書に誤りまたは何らかの問題が見つかった場合は、以下に示す方法で PayPal までメールをお送りください。誤りや問題はできるだけ詳しく説明し、文書名、文書の日付 (各ページのフッターに記載)、ページ番号またはページ範囲をご連絡ください。

文書の問題についてカスタマーサービスへ連絡する場合は、以下の手順に従ってください。

1. <https://www.paypal.com/> にアクセスします。
2. ページ右上隅の [ヘルプ] をクリックします。
3. ページ左下の [お問い合わせ] をクリックします。
4. [メールによるヘルプ] を選択します。
5. フォームに入力します。

改訂履歴

以下に、『支払いオプションとしての PayPal: 高速チェックアウト』の改訂履歴を示します。

表 P.1 改訂履歴

日付	説明
2006年12月	新規のボタン配置要件。新しい PayPal チェックアウトボタン画像。
2006年9月	<ul style="list-style-type: none">● SetExpressCheckout の後、ユーザーのブラウザを PayPal にリダイレクトし、PayPal サイト上に表示される最終ボタンのテキストを制御するために使用する <code>useraction</code> 変数の説明。● 高速チェックアウト、および承認と回収の SOAP API に関するすべての情報を『SOAP API 開発者リファレンス』に移動しました。
2006年8月	さまざまな軽微な訂正
2006年7月	さまざまな軽微な訂正
2006年1月	高速チェックアウトの API エラーメッセージの追加: 10445, 10446.
2005年12月	SetExpressCheckoutRequest フィールドの <code>cpp-header-image</code> に URL エンコードが必要であるという誤った記述の削除。



今すぐ開始：インテグレーションセンター

PayPal のインテグレーションセンター (<https://www.paypal.com/integration>) には、PayPal ソフトウェア開発キット (SDK) や、ウェブサイト支払いプロ、高速チェックアウト、ウェブサイト支払いスタンダード、承認と回収、即時支払い通知などの使用を開始するための、手順を追った詳細説明があります。

インテグレーションセンターには以下の URL でアクセスできます。

<https://www.paypal.com/integration>

1

高速チェックアウト概要

顧客がより快適にショッピングできるようになると、購入する量も増えます。高速チェックアウトなら、顧客は PayPal を使ってすばやく支払いをすることができるうえ、お客様のビジネスにとってはさらなるメリットもあります。

- 買い手に利便性を提供して、売上を伸ばす。

顧客はログインするだけで、すでに PayPal に登録してある情報を使用できるので、少ない手順で取引を完了して時間を節約できます。このため、ロイヤルティも売上も向上します。

- お客様のウェブサイト上で販売を完了し、高額商品の販売につなげる。

買い手はお客様のウェブサイト上で注文を終えます。これはまたとない宣伝のチャンスです。

- 顧客に安心感を与え、追加購入を促す。

PayPal では顧客の情報が安全に保たれるため、買い手は PayPal での支払いを希望します。情報が安全に守られているという信頼が得られると、購入も増えます。

高速チェックアウトとは

- 高速チェックアウトでは、顧客はほんの数ステップで取引を完了できます。チェックアウトに必要な配送先や請求先情報は PayPal に安全に保存されている情報を使用できるため、各サイトでそれらの情報を再度入力する必要はありません。
- 高速チェックアウトでは、PayPal をチェックアウトプロセスの先頭に置くことにも、他の支払いオプションと共に支払いページに置くことにも柔軟に対応できます。
- PayPal ダイレクト支払い API と共に使用可能な API ベースの機能なので、お客様のウェブサイトで直接クレジットカードを処理できます。

仕組み

1. 顧客は購入する商品を選択した後、お客様のウェブサイトで **[PayPal でチェックアウト]** をクリックします。
2. すると PayPal に転送されるので、支払い方法、正しい配送先住所と請求先住所を選択した後、お客様のウェブサイトに戻って購入を完了します。

3. 配送先住所、メールアドレスなど、注文の処理に必要な顧客の情報は、PayPal から自動的に提供されます。

高速チェックアウトでは、買い手は PayPal ではなくお客様のウェブサイトで注文を完了するため、次のようなことが可能になります。

- 支払いが正常に完了するとリアルタイムで通知されます。
- 内部の業務プロセスが自動化されます。
- 買い手が最終確認ページまで来ることが保証されます。
- 買い手の住所が確認済みであることが通知され、PayPal のセラープロテクションポリシーの補償の対象であることを確認できます。

利用対象者

PayPal ビジネスアカウントまたはプレミアアカウントの所有者であればどなたでも、ウェブサイトに PayPal 高速チェックアウトを実装する資格があります。高速チェックアウトを使用すれば、すでに PayPal アカウントを持っている人と、チェックアウトプロセスで PayPal にサインアップする顧客のどちらからも支払いを受領することができます。

注： PayPal アカウントを持っていない顧客が PayPal で支払うには、PayPal アカウントにサインアップする必要があります。顧客がサインアップを完了すると、PayPal からお客様のウェブサイトに戻ってきます。

互換性

高速チェックアウトは、即時支払い通知、決済システム、ダウンロード用取引履歴ログ、承認と回収など、他の多くの PayPal 製品と共に使用できます。

資金源

重要： 高速チェックアウトでは、すべての主要なクレジットカード、デビットカード、銀行振替、PayPal 残高支払いを受領できます。

2

PayPal ボタンの配置、ページデザイン、プログラミングフロー

重要： 顧客が快適に購入できるように、顧客に PayPal 高速チェックアウトの提示は2種類の様式で行う必要があります。

1. ショッピングカートページでのチェックアウトの選択肢としての PayPal
2. 支払い方法としての PayPal

表 2.1 PayPal ボタンの配置とルール

配置	PayPal ボタン画像	要件
1. チェックアウトの選択肢としての PayPal		カートページに、PayPal チェックアウトボタンを他のチェックアウトボタンと並べて配置します。
2. 支払い方法としての PayPal		PayPal 対応マークの画像を配置します。 1. 「支払い方法」ページ 2. ホームページ (他のクレジットカードのロゴがあればそれと並べて)

PayPal ボタン画像の HTML

高速チェックアウトボタンおよび PayPal 対応マーク用の HTML は以下で入手できます。

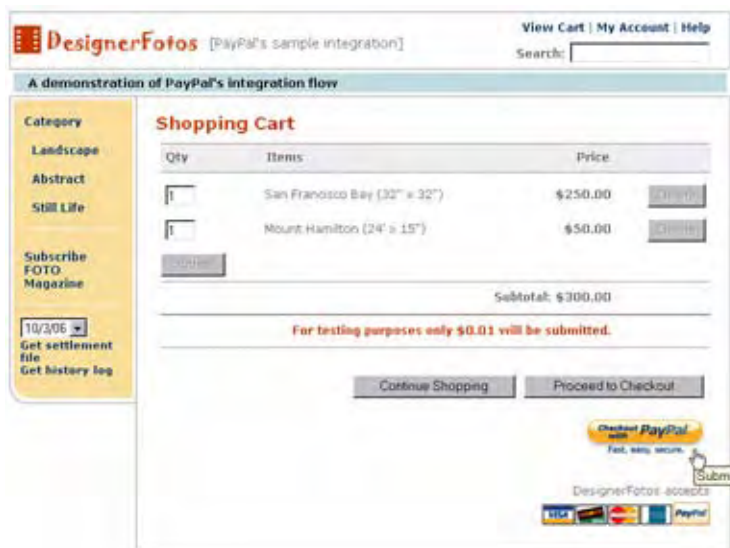
<https://www.paypal.com/express-checkout-buttons>

重要： ボタン画像はお客様のサーバーには置かず、PayPal 提供の画像パスを使用してください。こうすることで、顧客はチェックアウトが安全であることを確信でき、お客様は確実に最新の PayPal のロゴを表示することができます。

ボタン配置の例

正しい配置の例を示します。

1. チェックアウトの選択肢および支払い方法としての PayPal



2. 支払い方法としての PayPal

The screenshot shows the DesignerFotos billing information form. The header includes the logo and the text 'Billing Information'. Below the header is a message: 'Please select a payment method, enter your billing address, then click the 'Continue' button.' The form is divided into sections: 'Payment Method' with radio buttons for 'PayPal' (Save time, Checkout securely, Pay without sharing your financial information.) and 'Credit or Debit Card Information' (with logos for MasterCard, VISA, AMEX, and DISCOVER). Below the 'Credit or Debit Card Information' section is a dropdown menu for 'Credit Card Type' with the text 'Select a Card'.

支払い方法としての PayPal にはデザインの種類がいくつかあります。「[支払い方法](#)」ページの[推奨レイアウト](#)を参照してください。

ボタンと API コールの関係 : SetExpressCheckout と PayPal へのリダイレクト

どちらのボタン画像からも SetExpressCheckout API を呼び出す必要があります。SetExpressCheckout のプログラミングの完全な詳細については、『PayPal SOAP API リファレンス』または『PayPal NVP API 開発者ガイド』を参照してください。

SetExpressCheckout からの応答後、顧客のブラウザを PayPal にリダイレクトする必要があります。SetExpressCheckout 応答には、高速チェックアウトのセッショントークンが含まれています。SetExpressCheckout 応答の Token の値を名前と値のペアにして以下の URL に付加し、顧客のブラウザをそこにリダイレクトします。

`https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=value_from_SetExpressCheckoutResponse`

注： 高速チェックアウトでは、このリダイレクト URL の変形（「ユーザーアクション」と呼ばれます）として、第 2 の API (GetExpressCheckoutDetails) を呼び出さずに PayPal に表示される最終ボタンのテキストを変更することもできます。「[デザインのバリエーション：注文確認の省略](#)」(17 ページ) を参照してください。

ブラウザのリダイレクトに関する推奨事項

顧客のブラウザを PayPal URL にリダイレクトする場合、HTTPS 応答の Location ヘッダーの値として、PayPal URL と共に HTTPS 応答 302「Object Moved」を使用することをお勧めします。SSL 対応サーバーを使用し、セキュアな画像とセキュアでない画像の混在についてブラウザ警告が出ないようにしてください。

デザインのバリエーション：注文確認の省略

通常のチェックアウトで「支払い方法」ページを表示している場合、顧客が PayPal からお客様のサイトに戻ってきた時に再度「支払い」方法ページを表示することは重複になるので必要ありません。顧客は PayPal で支払うことをすでに選択しています。

チェックアウトがお客様のサイトではなく PayPal サイトで完了したように見せ、お客様の注文確認ページを完全に省略することができます（顧客が PayPal サイトから戻った後に、DoExpressCheckoutPaymentAPI を呼び出して実際に取引を完了する必要があります）。たとえば、顧客が PayPal から戻ってきたときに「注文の確認」ページを表示したくない場合、PayPal でのボタンテキストを「支払う」にしたいでしょう。

PayPal サイトに表示されるボタンのテキストは、SetExpressCheckout の後に顧客をリダイレクトする PayPal URL の useraction 変数を使って制御できます。

- useraction が未設定、または useraction=continue の場合 :PayPal サイトでは [**チェックアウトを続行**] ボタンが表示されます。
- useraction=commit:PayPa サイトでは [**支払う**] ボタンが表示されます。

useraction の使い方を手順を追って説明します。

1. SetExpressCheckout の応答からトークンを取得します。

SetExpressCheckout の応答は買い手のトークンです。たとえば SetExpressCheckout の ReturnURL の値が `https://www.mybiz.com/snagECvalues` の場合、PayPal がリダイレクトする URL は以下ようになります。

`https://www.mybiz.com/snagECvalues?token=EC-0W8920957N684880R`

2. トークンと適切な useraction を名前と値のペアとして以下の URL に付加し、顧客のブラウザをそこにリダイレクトします。

`https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=valueFromSetExpressCheckoutResponse&useraction=continue_or_commit`

「支払い方法」ページの推奨レイアウト

PayPal 対応マークを他の支払い方法と並べて表示する場合、選択できるデザインの種類がいくつかあります。

- ラジオボタン
- 横方向のフィールド
- プルダウン選択リスト

重要： 支払い方法の事前選択は行わないでください。デフォルトは決めずに、顧客に選択させます。

ラジオボタン：

図 2.1 支払い方法：単独の選択肢としての PayPal

The screenshot shows a checkout page for 'DesignerFotos'. Under the heading 'Billing Information', there is a instruction: 'Please select a payment method, enter your billing address, then click the 'Continue' button.' Below this, there are two main sections. The first is 'Payment Method', which has a radio button selected for 'PayPal' with the text 'Save time. Checkout securely. Pay without sharing your financial information.' Below it are icons for MasterCard, VISA, AMEX, and DISCOVER. The second section is 'Credit or Debit Card Information', which contains a dropdown menu labeled 'Credit Card Type' with the text 'Select a Card' and a downward arrow.

横一列のオプションフィールド：

図 2.2 支払い方法：横一列デザイン



プルダウン選択リスト：

図 2.3 支払い方法：プルダウン選択リスト



PayPal が選択された場合のページ動作

顧客が支払い方法として PayPal を選択した場合、快適に購入できるように以下のことを行ってください。

- JavaScript を使用し、クレジットカードおよび請求先住所のフィールドを非表示にするか無効にします。この情報は顧客が PayPal で支払う場合には不要です。
- クーポンコードやギフトカードなどのフィールドが同じページ内にある場合はそのまま表示し、顧客が PayPal にリダイレクトされる前に入力できるようにします。
- [チェックアウトを続行] ボタンの機能を変更し、SetExpressCheckout API を呼び出して顧客を PayPal にリダイレクトします。



高速チェックアウトのプログラミング制御フロー

お客様のページデザインの中で PayPal 高速チェックアウト API コールがトリガーされます。高速チェックアウト API コールの仕組みを以下に示します。高速チェックアウト API コールのフィールドと値の詳細については、[『SOAP API リファレンス』](#)の「高速チェックアウト API」を参照してください。

1. 顧客の注文の支払いに高速チェックアウトを使用することを PayPal 伝える事前予告を行います (SetExpressCheckout)。
2. 顧客を PayPal ウェブサイトにリダイレクトします。
3. PayPal からこの顧客に関する詳細情報 (配送先住所など) を取得し、注文確認の際にオプションとして顧客がこの情報を編集できるようにします (GetExpressCheckoutDetails)。
4. チェックアウト終了時に、DoExpressCheckoutPayment で以下の 2 種類の形のどちらかで支払い取引を実行します。
 - 確定した購入金額として
 - 後に承認と回収によって回収する合計金額の承認として

図 2.4 高速チェックアウトの制御フロー

PayPal Express Checkout

Legend:  Web Flow  API Call  Token

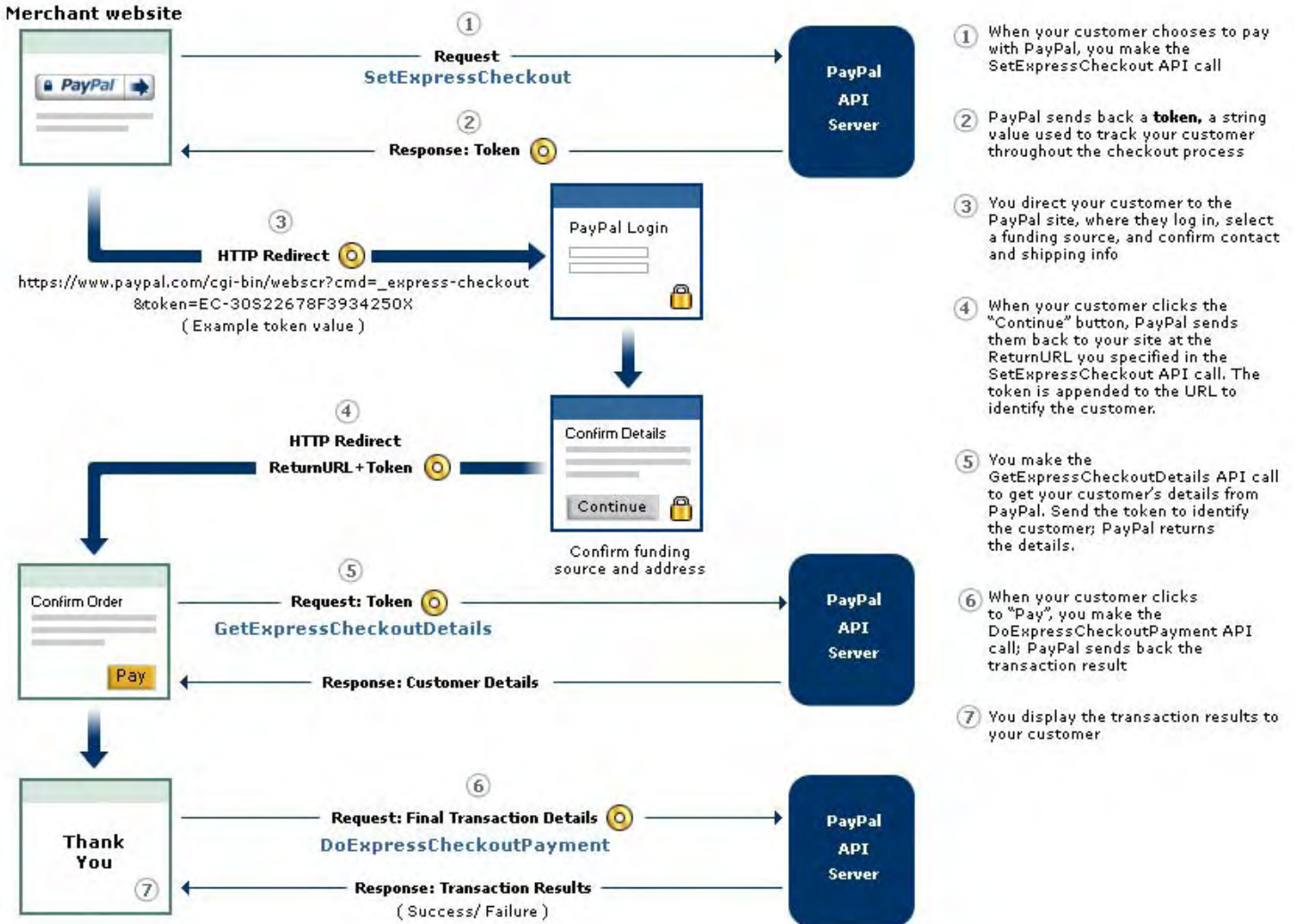


表 2.2 高速チェックアウトのプログラミング制御フローと統合ポイント

顧客 ...	マーチャント ...	PayPal...
1 [PayPal で チェックアウト] ボタンをクリック。	必須フィールド (見積りの OrderTotal、ReturnURL、CancelURL) およびオプションフィールド (MaxAmount など) を指定して、SetExpressCheckout API を呼び出す。	
		2.Token と共に SetExpressCheckout 応答を返し、Token および PayerID の値を復帰 URL に付加する。
	3. SetExpressCheckout 応答の Token 要素の値を名前と値のペアにして以下の URL に付加し、ユーザーのブラウザをそこにリダイレクトする。	
	https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=value	
PayPal にログインし、PayPal の使用を承認後、 [続行] または [支払う] をクリックする。		4.GET を使用して、トークンの値を付加したうえでユーザーのブラウザをマーチャントの ReturnURL にリダイレクトする。
	5. オプションで Token を使用して GetExpressCheckoutDetails API を呼び出し、顧客情報を取得する。	PayerID、メールアドレス、配送先住所、配送先住所の確認済または未確認のステータス、その他の詳細情報と共に GetExpressCheckoutDetails 応答を返す。
	チェックアウトプロセスの次のステップとして、顧客のブラウザに「注文の確認」ページなどを表示する。	
[注文の確認] ボタンをクリック	6. GetExpressCheckoutDetails 応答で返された必須エレメント (Token、OrderTotal、PaymentAction、PayerID) を使用して、DoExpressCheckoutPayment API を呼び出す。	重要な TransactionID の値およびその他の支払いの詳細と共に、支払い情報を返す。
	7. 「ありがとうございました」ページを表示する。	

3

高速チェックアウトの仕組み

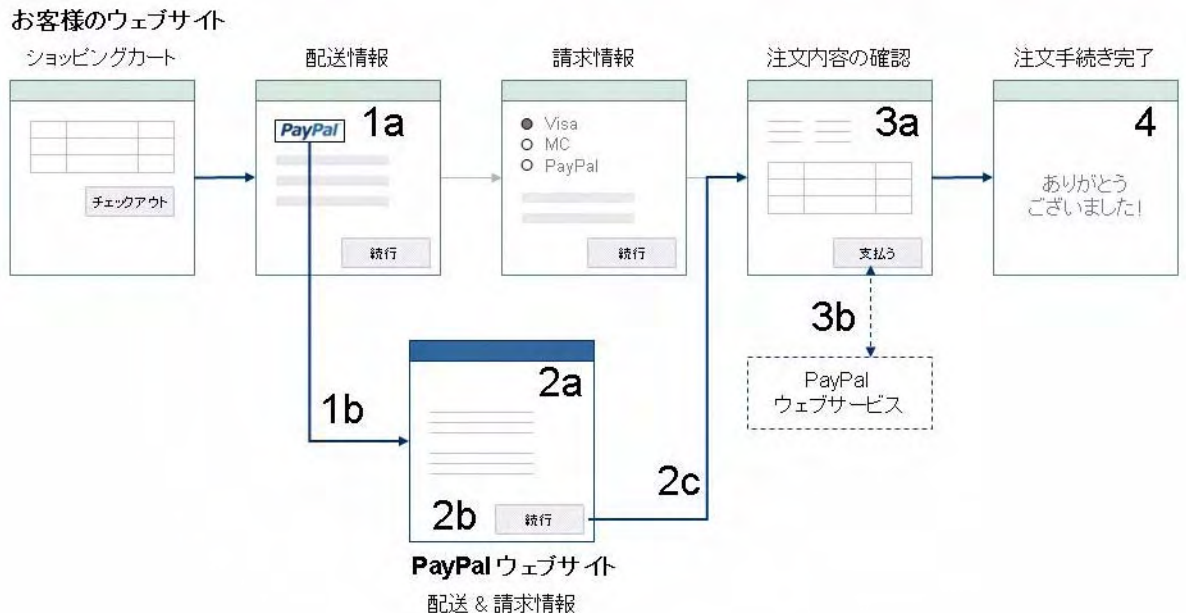
PayPal 高速チェックアウトは、お客様のウェブサイトのチェックアウトプロセス、<https://www.paypal.com> の PayPal ログインページと確認ページ、PayPal ウェブサービス API の SOAP 要求 / 応答を組み合わせたものです。

高速チェックアウトの仕組みを説明するために、本章では一般的なチェックアウトプロセスとそこに高速チェックアウトを実装する方法の詳細を紹介します。お使いのものとは異なるかもしれませんが、図 3.1 「一般的な顧客のチェックアウト」にこの一般的なチェックアウトプロセスを示します。図の中で番号が付いている各手順が、この解説の高速チェックアウト統合ポイント 1、2、3 に対応しています。

統合ポイントは以下の順に発生します。顧客が注文を開始するのも完了するのも、必ずお客様のウェブサイト内です。

1. 顧客が [PayPal でチェックアウト] をクリックすると、PayPal に転送され、ログインします。
2. 顧客はそこで配送先住所と支払い方法を選択し、PayPal の利用を承認します。
3. 次に顧客は PayPal からお客様のウェブサイトに戻され、注文を確認して完了します。

図 3.1 一般的な顧客のチェックアウト



各統合ポイントでは、必須の API 要素の値を設定する必要があり、オプションの要素を設定することによって高速チェックアウトの動作と利便性を変更できます。

本章では、高速チェックアウトの実装に関する技術面を簡単に説明した後、各統合ポイントの詳細な手順を示します。

表 3.1 高速チェックアウトの統合手順

手順	説明
1a	顧客は購入する商品を選択した後、お客様のウェブサイトで [PayPal でチェックアウト] をクリックします。 これによって、顧客はお客様のウェブサイトでの配送先情報や請求先情報の入力をすばやく省略できます。 「手順 1a: 顧客がお客様のウェブサイトで PayPal を選択」 (25 ページ) を参照してください。
1b	統合ポイント 1 API コールを実行して PayPal に取引の詳細を渡します。 次に、HTTP リダイレクトによって顧客に PayPal に転送します。 顧客が PayPal に転送されます。 「手順 1b: 統合ポイント 1」 (26 ページ) を参照してください。
2a	顧客が PayPal に保存されている配送先住所と支払い方法を選択します。 「手順 2a: 顧客が PayPal の利用を承認」 (29 ページ) を参照してください。
2b	顧客は [チェックアウトを続行] をクリックして PayPal の利用を承認し、お客様のウェブサイトに戻されます。 「手順 2b: 顧客がウェブサイトに戻る」 (32 ページ) を参照してください。
2c	統合ポイント 2 顧客がお客様のウェブサイトに戻されます。 PayPal では HTTP リダイレクトを使用して顧客を転送します。次に API コールを実行して、配送先住所、メールアドレスなど、注文の完了に必要な取引の詳細を取得します。 「手順 2c: 統合ポイント 2」 (32 ページ) を参照してください。
3a	顧客は、お客様のウェブサイトでチェックアウトプロセスを終了し、注文を確認して、注文を完了します。 「手順 3a: 顧客が注文を完了」 (34 ページ) を参照してください。
3b	統合ポイント 3 顧客が注文すると、お客様が PayPal に対して API コールを実行して支払いを要求します (この手順は顧客には認識されません)。 支払い取引が開始し、PayPal から顧客に支払いのメール受領書が送られます。 「手順 3b: 統合ポイント 3」 (37 ページ) を参照してください。
4	お客様の注文確認ページに顧客を転送します。 「手順 4: 顧客に注文の完了を通知」 (41 ページ) を参照してください。

高速チェックアウトでは、PayPal をチェックアウトプロセスの先頭に置くことにも、他の支払いオプションと共に支払いページに置くことにも柔軟に対応できます。

承認と回収との関係

PayPal では、チェックアウトプロセスの最後で販売が完了し、PayPal 経由で支払い取引を行うことを前提としています。販売時点で注文の総額が確定しない場合、たとえば送料、手数料、税金が正確にわからない時や、高額商品の販売を行いたい時は、承認と回収によって後で回収するものとして取引を承認することができます。承認と回収の詳細については、第 4 章「承認と回収の仕組み」を参照してください。

手順 1a: 顧客がお客様のウェブサイトで PayPal を選択

お客様のウェブサイトで配送先情報や請求先情報の入力が必要になる前に、高速チェックアウトボタンを置くことをお勧めします。図 3.2 「PayPal 高速チェックアウトボタンを配送先住所情報より前に配置」を参照してください。

図 3.2 PayPal 高速チェックアウトボタンを配送先住所情報より前に配置



The screenshot shows the checkout page for DesignerFotos. At the top, there is a 'Shipping Information' section with a red header. Below the header, there is a red banner that says 'Fast, Secure Checkout with PayPal'. Underneath this banner, there is a 'Checkout With PayPal' button with a blue arrow pointing right. To the right of the button, there is text that says 'Save time. Checkout securely. Pay without sharing your financial information.' Below this, there is a 'Shipping Address' section with a red header. This section contains several input fields: 'First Name', 'Last Name', 'Street Address 1', 'Street Address 2 (Optional)', 'City', 'State' (a dropdown menu currently showing 'California'), 'Zip / Postal Code', 'Country' (a dropdown menu currently showing 'United States'), and 'Telephone Number'. Below the shipping address section, there is a 'Shipping Method' section with a red header. This section contains a 'Shipping Method' dropdown menu currently showing 'Standard Shipping (3-5 Business Days)'. At the bottom of the shipping method section, there is a 'Continue' button. At the very bottom of the page, there are several links: 'About DesignerFotos', 'Return Policy', 'Privacy Policy', 'Terms of Service', and 'Help'.

注： 顧客はウェブサイト上で最終支払いをする前に必ず取引の詳細を確認します。支払いの検証は PayPal が行い、お客様には顧客の配送先情報を渡します。PayPal が顧客の財務情報を外部と共有することはありません。

手順 1b: 統合ポイント 1

図 3.3 「高速チェックアウト統合ポイント 1」にあるように、統合ポイント 1 では、顧客のブラウザを PayPal に転送し、配送先住所と資金源を選択または追加します。

図 3.3 高速チェックアウト統合ポイント 1



統合ポイント 1 には以下のイベントとアクションがあります。

- 顧客が [PayPal でチェックアウト] ボタンをクリック。
- お客様が SetExpressCheckoutRequest を PayPal に送信。
- PayPal が SetExpressCheckoutResponse を返す。
- お客様が顧客のブラウザを PayPal にリダイレクトする。

SetExpressCheckout の要素の使用上の注意

以下に、高速チェックアウトの最初の SOAP 要求で必須またはオプションの要素のいくつかについて、重要な使用上の注意を示します。全要素の詳細については、[『SOAP API リファレンス』](#)の「SetExpressCheckout」を参照してください。

表 3.2 SetExpressCheckoutRequest の使用上の注意

要素	必須 / オプション	注意
OrderTotal	必須	顧客の注文の合計見積り金額。 配送料および税額がわかっている場合は、OrderTotal に含めます。不明の場合、OrderTotal は注文の現在の小計です。

表 3.2 SetExpressCheckoutRequest の使用上の注意

要素	必須 / オプション	注意
MaxAmount	オプション	<p>配送料および税額を含む、全注文の予想される最大合計金額。</p> <p>PayPal では調整済みの OrderTotal を使用して、顧客の使用を承認できる資金源を決定します。PayPal のビジネスロジック計算では、顧客が購入を完了する前に、OrderTotal に配送料と税金が加算される可能性が高いことを考慮に入れています。MaxAmount は、お客様独自の状況で利用可能な顧客の資金を PayPal のビジネスロジックで正しく計算するための追加情報です。</p> <p>OrderTotal が最終金額である場合、MaxAmount は OrderTotal に等しくなります。</p> <p>注： DoExpressCheckoutPaymentRequest (PayPal 高速チェックアウトの最後の API) で送られた OrderTotal の最終的な値が MaxAmount の値を超えても、支払いは正しく処理されます。</p>
ReturnURL	必須	<p>PayPal の利用が承認された後、顧客のブラウザの戻り先となる URL。</p> <p>必須要素である ReturnURL の値は、顧客が注文と支払いを確認する最終確認ページにすることをお勧めします。</p> <p>ReturnURL の値は、FORM METHOD が GET で、値が FORM の中に含まれることを常に想定しておく必要があります。つまり、ReturnURL は、標準入力からではなく、QUERY_STRING 環境変数から読み取ることを前提にする必要があります。</p> <p>顧客のブラウザをお客様のウェブサイトのリダイレクトするプログラム制御のため、ReturnURL にはプログラムで必要な任意の名前と値のペアを入れておくことができます。</p>
CancelURL	必須	<p>顧客が PayPal を利用しないことを決定した場合や PayPal が顧客を承認できなかった場合の顧客の戻り先となる URL。</p> <p>必須である CancelURL の値は、顧客が PayPal の利用を選択した元のページにすることをお勧めします。たとえば、顧客がお客様の配送情報ページから PayPal に転送される場合、CancelURL の値はお客様の配送情報ページの URL にしてください。顧客が PayPal ウェブサイトで [キャンセル] をクリックした場合、PayPal は顧客のブラウザをお客様の配送情報ページにリダイレクトし、顧客はそこで標準のチェックアウトプロセスを続行できます。</p>

表 3.2 SetExpressCheckoutRequest の使用上の注意

要素	必須/ オプション	注意
PaymentAction	オプション	<p>支払いを受ける方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Sale は、お客様が支払いを要求している販売が確定していることを表します。 • Authorization または Order は、この支払いが PayPal の承認と回収による決済の対象であることを示します。Authorization の PaymentAction は、顧客のチェックアウトの最終段階での合計金額が確定した販売ではないことを PayPal に対して示します。このアクションを選択する場合、支払いを回収するためには、手順をもう 1 つ実行する必要があります。 <p>重要： SetExpressCheckoutRequest で PaymentAction を Sale または Order に設定した後、PayPal 高速チェックアウトの最後の API である DoExpressCheckoutPaymentRequest で PaymentAction を Authorization に変更することはできません。</p> <p>PayPal の承認と回収の詳細については、第 4 章「承認と回収の仕組み」を参照してください。</p>
cpp-header-image	オプション	<p>支払いページの左上に表示する画像の URL。画像の最大サイズは幅 750 ピクセル、高さ 90 ピクセルです。</p> <p>注： 画像はセキュアな (https) サーバーから提供することをお勧めします。画像がセキュアなサーバーにないと、顧客のブラウザが PayPal ウェブサイトにリダイレクトされたとき、セキュリティのリスクの可能性 (セキュアな項目とそうでない項目の混在) についてのメッセージが表示されてしまいます。このメッセージによって一部の顧客が購入を中断する可能性があります。</p> <p>図 3.4 「PayPal ログインページ」 (30 ページ) の PayPal ロゴの下 DesignerFotos の画像で、cpp-header-image がどのように表示されるかを示します。 「カスタム支払い：ページの詳細については、『ウェブサイト支払いスタンダードインテグレーションガイド』を参照してください。</p>
Custom	オプション	<p>オプションの Custom 要素は「パススルー変数」です。この変数の値は、PayPal 高速チェックアウトの最後の API である DoExpressCheckoutPaymentResponse で、そのままの形で返されます。この値は、経理トラッキング番号やプログラムに必要な追加のデータ (セッション ID やその他の変数) など、どのような目的にでも使用できます。</p>

表 3.3 SetExpressCheckoutResponse の使用上の注意

要素	注意
Token	PayPal に対し、この支払いを高速チェックアウトで処理中であることを示すためのタイムスタンプ付きのトークン。 注： トークンは 3 時間後に無効になります。

顧客を PayPal に転送する

PayPal からの正常な応答を受信した後、SetExpressCheckoutResponse からの Token の値を名前と値のペアとして以下の URL に付加し、顧客のブラウザをそこにリダイレクトします。

```
https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=value_from_SetExpressCheckoutResponse
```

高速チェックアウトでは、このリダイレクト URL の変形として、第 2 の API(GetExpressCheckoutDetails) を呼び出さずに PayPal に表示される最終ボタンのテキストを変更することもできます。「[デザインの変種: 注文確認の省略 \(17 ページ\)](#)」を参照してください。

ブラウザのリダイレクトに関する推奨事項

顧客のブラウザを PayPal URL にリダイレクトする場合、HTTPS 応答の Location ヘッダーの値として、お客様の URL と共に HTTPS 応答 302 「Object Moved」を使用することをお勧めします。SSL 対応サーバーを使用し、セキュアな画像とセキュアでない画像の混在についてブラウザ警告が出ないようにしてください。

手順 2a: 顧客が PayPal の利用を承認

顧客のブラウザを応答トークンと共に PayPal にリダイレクトすると、次に顧客が購入の支払い方法として PayPal を承認します。顧客は PayPal ログインページにリダイレクトされ、[図 3.4 「PayPal ログインページ」](#) に示すようにメールアドレスとパスワードを入力します。顧客が PayPal アカウントを持っていない場合は、[\[PayPal アカウントをお持ちでない場合こちらをクリック\]](#) リンクをクリックし、クレジットカード情報を入力して PayPal アカウントを登録することができます。

図 3.4 PayPal ログインページ

The screenshot displays the PayPal checkout interface for the merchant 'DesignerFotos'. At the top left is the 'DesignerFotos' logo, and at the top right is the 'Payments by PayPal' logo. Below the merchant name, there are navigation links: 'Login', 'Review', and 'Back to Merchant'. The main heading is 'Enter Payment Information', followed by a message: 'PayPal securely processes payments for your merchant, Designer Fotos. To continue, please enter the required information below. [Learn more](#) about PayPal.' A note states '* indicates required fields' and there is a 'Secure Transaction' icon. The 'PayPal Checkout' section contains the text: 'If you already have a PayPal account, enter your login details below.' It features two input fields: '*Email Address:' and '*PayPal Password:', each with a 'Forgot your [email address/password]?' link. Below these fields is a link: 'Don't have a PayPal account? [Click here](#)'. At the bottom left is a link: '[Cancel and Return to Merchant](#)' and at the bottom right is a 'Continue' button.

顧客が以前に PayPal サイトにアクセスしたことがある場合、メールアドレスが事前入力され、ログインの時間を短縮できます。

顧客は PayPal にログインした後、図 3.5 「PayPal 確認ページ」に示す「PayPal 情報の確認」ページで自分の情報を確認する必要があります。

図 3.5 PayPal 確認ページ

DesignerFotos

Payments by **PayPal**

Login **Review** Back to Merchant

Review Your Payment

Review the payment details below and click **Pay** to complete your secure payment.

* indicates required fields Secure Transaction

Gift Certificates or Coupons

To use a gift certificate, coupon or points stored in your account, click **Select Code**

OR Enter a redemption code and click **Redeem Code**

Enter Code:

[Learn more](#) about redemption codes.

Seller Information

Seller Name
Designer Fotos

Shipping Information

Shipping Address
123 Anystreet
Anytown, CA 95123
United States
[Edit Address](#)

Payment Method

Instant Transfer: Fleet Bank XXXXXX4338
Back Up Funding Source: MasterCard XXXX-XXXX-XXXX-1220 [?](#)
[More Funding Options](#)

[Cancel and Return to Merchant](#)

次に、顧客は以下の手順に従います。

1. デフォルトの資金源や配送先住所の確認、すでに PayPal に保存した他の資金源や配送先の選択、新規入力を行うことができます。

注： 顧客が PayPal から `SetExpressCheckoutRequest` に指定された `ReturnURL` に戻されます。顧客が [キャンセル] ボタンをクリックすると、PayPal から `SetExpressCheckoutRequest` に指定された `CancelURL` に戻されます。

2. [支払う] をクリックして PayPal の利用を承認します。
3. お客様のウェブサイトに戻り、購入を完了します。

手順 2b: 顧客がウェブサイトに戻る

顧客は PayPal ウェブサイトで配送先情報と請求先情報を選択した後、[支払う] をクリックします。これは顧客が PayPal の利用を承認したことを意味します。次に PayPal は「手順 2c: 統合ポイント 2」で示したように、顧客のブラウザをお客様のウェブサイトに戻ります。

手順 2c: 統合ポイント 2

図 3.6 「高速チェックアウトの統合ポイント 2」は、高速チェックアウトの統合ポイント 2 を図解したものです。

図 3.6 高速チェックアウトの統合ポイント 2



統合ポイント 2 には以下のイベントとアクションがあります。

- 顧客が PayPal 確認画面で [チェックアウトを続行] をクリック。
- PayPal が顧客を ReturnURL で指定された場所に転送。
- お客様が `GetExpressCheckoutDetailsRequest` を PayPal に送信。
- PayPal が `GetExpressCheckoutDetailsResponse` を返す。
- お客様が顧客にチェックアウトプロセスの次の画面を表示。

顧客が財務情報と配送先情報を確認、承認し、必要な編集をした後、PayPal が顧客のブラウザを `SetExpressCheckoutRequest` で指定された ReturnURL にリダイレクトします。

ReturnURL、CancelURL、高速チェックアウトトークン

PayPal は、`token=tokenValue` と `PayerID=payeridValue` の名前と値のペアを、ReturnURL および CancelURL の値に付加します。たとえば、お客様が ReturnURL を次のように設定したとします。

```
https://www.newco.com/ourcheckout
```

PayPal は値を次のように変更します。

```
https://www.newco.com/ourcheckout?token=tokenValue&PayerID=payeridValue
```

また、お客様の ReturnURL 値が、すでに次のように名前と値のペアになっているとします。

```
https://www.newco.com/ourcheckout?cartid=1234
```

PayPal は次のように。付加するトークンの先頭に名前と値のペアとの区切り文字を付けます。

```
https://www.newco.com/ourcheckout?cartid=1234&token=tokenValue&PayerID=payeridValue
```

顧客がこの ReturnURL に移動した後、お客様はオプションで `SetExpressCheckoutResponse` で指定した Token の値と共に `GetExpressCheckoutDetailsRequest` を送信することができます。PayPal は応答として顧客の取引情報をお客様に送信します。

`GetExpressCheckoutDetailsResponse` の全要素の一覧は、[『SOAP API リファレンス』](#)を参照してください。

GetExpressCheckoutDetails の要素の使用上の注意

この応答で送信される重要な要素のいくつかについて、使用上の注意を以下に示します。

表 3.4 GetExpressCheckoutDetailsResponse の使用上の注意

要素	注意
Payer	支払人のメールアドレス。
PayerID	PayPal 顧客の一意のアカウント番号。 この値は <code>DoExpressCheckoutPaymentRequest</code> で提供する必要があります。
PayerStatus	支払人の PayPal アカウントのステータス。 Verified という値は、顧客が銀行口座の所有を確認したか、別の方法によってアカウントステータスを検証したことを意味します。
FirstName LastName	支払人の氏名。

表 3.4 GetExpressCheckoutDetailsResponse の使用上の注意

要素	注意
Address	支払人が PayPal で選択した配送先住所。 注： お客様が SetExpressCheckoutRequest に Address を含め、かつ AddressOverride を設定して PayPal に送信した場合、PayPal は GetExpressCheckoutDetailsResponse で、お客様が SetExpressCheckoutRequest で送った元の配送先住所を返します。
AddressStatus	顧客の配送先住所のステータス。 Confirmed というステータスは、配送先住所が PayPal に登録された請求先住所と一致し、その請求先住所が AVS によって検証済みであることを意味します。PayPal のセラープロテクションポリシー (SPP) による保護を受けるには、Confirmed になっている (確認済み) 住所を使用する必要があります。セラープロテクションの詳細については、以下を参照してください。 https://www.paypal.com/spp
ContactPhone	支払人の連絡先電話番号。 ContactPhone が返されるのは、お客様が https://www.paypal.com でプロフィールの [ウェブサイト支払い設定] にこれを設定した場合のみです。


顧客のプライバシー保護のため、PayPal は請求先住所や、クレジットカード番号などの財務情報を外部と共有しません。

注： PayPal のプライバシーポリシーの契約条件により、お客様による顧客の個人情報の使用は、顧客が他の目的での使用を明示的に許可しない限り、その取引に関する連絡目的に限定されます。PayPal プライバシーポリシーの詳細については、<https://www.paypal.com/privacy> を参照してください。

手順 3a: 顧客が注文を完了

GetExpressCheckoutDetailsResponse が正常に返されたら、チェックアウトプロセスの次の画面を表示します。このページは、注文確認ページ、または配送方法の選択、配送先住所の入力、購入を完了するために必要なその他の情報の指定を行うページです。

図 3.7 注文確認ページの例



Place Order

Please review all the information below and click the 'Place Order' button to complete your order.

Shipping Information

Shipping Address: Joe Smith
2211 North First Street
San Jose, CA 95131
United States

Shipping Method:

Billing Information

Payment Method: PayPal Account
joe@demo.com

Order Details

Quantity	Item	Details	Price
1	San Francisco Bay	32" x 32"	\$250.00
1	Mount Hamilton	20" x 20"	\$50.00

Item Total	\$300.00
Shipping & Handling	\$5.00
Tax	\$0.00
Order Total	\$305.00

[About DesignerFotos](#) | [Return Policy](#) | [Privacy Policy](#) | [Terms of Service](#) | [Help](#)

注文確認ページを以下のように修正することをお勧めします。図 3.7「注文確認ページの例」(35 ページ) は、以下のガイドラインに従って修正された例です。

表 3.5 配送、請求、注文合計の使用法

配送情報セクション	PayPal から提供された配送先住所を表示します。 [配送先を編集] ボタンをクリックすると、顧客は PayPal に戻り、PayPal ウェブサイト上で配送先住所を編集します。こうして、顧客はすでに PayPal に保存済みの別住所をすばやく選択したり、住所を新規入力したりできます。また PayPal は新しい配送先住所の最新の AddressStatus を確実に提供できます。 AddressStatus の詳細については『 SOAP API リファレンス 』を参照してください。
請求情報セクション	請求情報には、高速チェックアウトで提供される顧客の PayPal メールアドレスを表示します。
注文合計	高速チェックアウトでは、顧客に対して、DoExpressCheckoutPaymentRequest で PayPal に送るものとまったく同じ OrderTotal 値を表示する必要があります。

顧客が [注文する] ボタンをクリックしたら、DoExpressCheckoutPaymentRequest を送信して支払いを開始します。PayPal から正常な応答が返されたら、顧客をお客様の注文完了ページに転送し、注文を受け付けたことを通知します。

手順 3b: 統合ポイント 3

図 3.8 「高速チェックアウトの統合ポイント 3」は、高速チェックアウトの統合ポイント 3 を図解したものです。

図 3.8 高速チェックアウトの統合ポイント 3



統合ポイント 3 には以下のイベントとアクションがあります。

- 顧客がお客様のウェブサイトですべての注文ボタンをクリック。
- お客様が DoExpressCheckoutPaymentRequest を PayPal に送信。
- PayPal が DoExpressCheckoutPaymentResponse を返す。
- お客様が顧客を注文確認ページにリダイレクト。

DoExpressCheckoutPaymentRequest の要素の使用上の注意

以下に、高速チェックアウトの最後の SOAP 要求で必須またはオプションの要素のいくつかについて、重要な使用上の注意を示します。

表 3.6 DoExpressCheckoutPaymentRequest の使用上の注意

要素	必須 / オプション	注意
OrderTotal	必須	<p>注文の合計。配送料、手数料、税金を含む。これが購入の最終的な金額です。SetExpressCheckoutRequest で送信した、当初の見積りの OrderTotal とは異なることがあります。</p> <p>注： PayPal では、当初の見積りの OrderTotal と DoExpressCheckoutPaymentRequest で送信された値との差の最大値を決めてはいません。ただし、差が著しい場合、顧客が当初受領した資金源の使用が承認されなくなる可能性があります。</p>
PaymentAction	必須	<p>支払いを受ける方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> • Sale は、お客様が支払いを要求している販売が確定していることを表します。 • Authorization または Order は、この支払いが PayPal の承認と回収による決済の対象であることを示します。 <p>注： SetExpressCheckoutRequest の PaymentAction を Sale または Order に設定した場合、DoExpressCheckoutPaymentRequest の PaymentAction の値を変更することはできません。</p> <p>ただし、SetExpressCheckoutRequest の当初の設定が Authorization であった場合は、DoExpressCheckoutPaymentRequest の PaymentAction を Sale に設定することができます。</p> <p>注： 高速チェックアウトを使用しているマーチャントは、初期承認のために PayPal に DoExpressCheckoutPaymentRequest API で送った OrderTotal 要素の値と同じ金額を顧客に対して表示する必要があります。</p>
ItemTotal ShippingTotal HandlingTotal TaxTotal	オプション	<p>商品、配送料、手数料、税金それぞれの注文単位の合計を送信できます。この情報を送信すると、PayPal から顧客に送られる取引受領書および PayPal の「取引の詳細」ページに記載されます。</p> <p>この情報を送信する場合、4 つの合計の総和は OrderTotal と等しくなければなりません。</p>
Order Description	オプション	<p>PayPal から顧客に送られる取引受領書および PayPal の「取引の詳細」ページに表示する説明文。</p> <p>可能な場合、この購入の注文番号を説明文に含めることをお勧めします。</p>

表 3.6 DoExpressCheckoutPaymentRequest の使用上の注意

要素	必須/ オプション	注意
PaymentDetailsItem <ul style="list-style-type: none"> • Name • Number • Amount • Quantity • SalesTax 	PaymentDetailsItemはオプション。 PaymentDetailsは必須。	各項目の詳細を送信すると、PayPal から顧客に送られる取引受領書および PayPal の「取引の詳細」ページに記載されます。この情報を提供することによって、購入の詳細を提示して顧客が PayPal アカountの詳細で購入情報を確認できるようにし、顧客が誤ってチャージバックを申し立てる可能性を減らすことができます。 PaymentDetailsItem 要素には以下の規則が適用されます。 <ol style="list-style-type: none"> 1. PaymentDetailsItem.Name を設定する場合、PaymentItem.Amount も送信する必要があります。 2. PaymentDetailsItem.Amount を設定する場合、全支払い項目の (PaymentDetailsItem.Amount x PaymentDetailsItem.Quantity) の総和が PaymentDetails.ItemTotal と等しくなければなりません。 3. PaymentDetailsItem.SalesTax を設定する場合、全支払い項目の (PaymentDetailsItem.SalesTax x PaymentDetailsItem.Quantity) の総和が PaymentDetails.TaxTotal と等しくなければなりません。
PaymentDetails <ul style="list-style-type: none"> • ItemTotal • TaxTotal 		
ShipToAddress	オプション	お客様のウェブサイト上で顧客が配送情報を編集できるようにしている場合、顧客の配送先住所を PayPal に渡す必要があります。 注： PayPal から GetExpressCheckoutDetailsResponse で返される配送先住所を使用している場合は、この住所を DoExpressCheckoutPaymentRequest で PayPal に渡さないでください。 注： 可能な限り、顧客が PayPal に保存済みの配送先住所を使用できるようにすることをお勧めします。そうすることで顧客のチェックアウトがすばやく完了し、PayPal は GetExpressCheckoutDetailsResponse でお客様に配送の AddressStatus を提供することができます。

表 3.7

要素	注意
TransactionID	この番号は注文のトラッキングのために保存します。PayPal システムでの以降の承認に使用する注文のプレースホルダーです。

表 3.7

要素	注意
UATPNumber	<p>PayPal は UATPNumber (1112nnnnnnnnnn) を動的に生成することで、UATP バックエンドを通じて PayPal 取引を円滑にします。</p> <p>重要： UATP および PayPal の世界では、UATP 番号は有効年月と共に単なる取引識別子として働きます。あらゆる不正の機会を排除するため、マーチャントのウェブサイトでは顧客が PP UATP 番号 (つまり 1112nnnnnnnnnn) を入力できないようにしてください。顧客が 1112 で始まる UATP 番号を入力した場合は、直ちにエラーを返します。PayPal が生成した UATP 番号は PayPal アカウント保有者に公開されることはありません。航空会社のワークフローを通じても公開されないことになっています。</p>

手順 4: 顧客に注文の完了を通知

顧客が注文を承認し、正常に完了した後、取引の詳細を記載した注文完了ページを表示することをお勧めします。以下に例を示します。

図 3.9 注文完了ページの例

DesignerFotos

Your Order is Complete

Please print this receipt for your records.

Shipping Information

Shipping Address Joe Smith
2211 North First Street
San Jose, CA 95131
United States

Shipping Method Standard Shipping (3-5 Business Days)

Billing Information

Payment Method PayPal Account
joe@demo.com

PayPal Transaction ID 823487029384790

Order Details

PhotoPal Order Number 123-456-789

Quantity	Item	Details	Price
1	San Francisco Bay	32" x 32"	\$250.00
1	Mount Hamilton	20" x 20"	\$50.00
Item Total			\$300.00
Shipping & Handling			\$5.00
Tax			\$0.00
Order Total			\$305.00

[About DesignerFotos](#) | [Return Policy](#) | [Privacy Policy](#) | [Terms of Service](#) | [Help](#)

PayPal から顧客に対し、注文の全取引詳細が記載されたメール通知を送信します。お客様にも支払いに関するメールが届き、ダウンロード用取引履歴ログまたは「アカウント概要」で見ることができます。



4

承認と回収の仕組み

承認と回収は、マーチャントが買い手から支払い代金を柔軟に回収できる決済ソリューションです。PayPal の従来型の販売では、承認と回収のアクションは同時に完了していました。承認と回収では、支払いの承認と、承認済み支払い代金の回収を切り離します。

承認と回収は、注文の発送履行処理に時間がかかるマーチャントや、チェックアウトで \$1 の承認をすることの多いマーチャントに最適です。これは、当初の注文の後に変更があった場合（税金、配送料、商品在庫の有無など）、マーチャントが元の承認金額を修正できるというものです。本章では承認と回収のプロセスを取り上げ、承認、回収、再承認、資金の無効化の手順を説明します。

承認と回収の使用方法は 2 通りあります。

1. 承認と回収 API (アプリケーションプログラミングインターフェース) を使用する。この方法については本章で解説し、詳細は、[『PayPal SOAP API リファレンス』](#)に記載されています。
2. 注文または承認をウェブサイト支払いスタンダードの HTML で作成し、回収または承認の無効化は PayPal ウェブサイト (<https://www.paypal.com/>) で行う。この方法については、ここでは取り上げません。承認と回収とウェブサイト支払いスタンダードの詳細については、[『ウェブサイト支払いスタンダードインテグレーションガイド』](#)を参照してください。

API による基本承認プロセス

承認と回収は、買い手がチェックアウトで支払いを承認した時点で開始します。

1. たとえば、PayPal 高速チェックアウト API で <PaymentAction> 要素を Authorization または Order に設定することができます。
2. 顧客がチェックアウトを完了した後は、承認と回収 API で支払いの取引 ID を使用できます。以下のことが可能です。
 - 承認金額の一部または全額を回収する。
 - 当初よりも高い金額 (元の承認金額の最大 115%。ただし \$75 USD 以下) を承認する。
 - 以前の承認を無効化する。

保証期間と承認期間

買い手が承認に同意すると、買い手の残高は 29 日間保留状態になり、承認金額が回収できる状態が確保されます。取引の再承認は 1 回だけ、元の承認金額の最大 115% まで (ただし \$75 USD 以下) 可能です。

再承認が正常に行われた場合、PayPal は承認済み資金の 100% を 3 日間保証します。1 日は承認または再承認が行われた暦日の開始時から始まるものとして定義します (12:00 AM PST から 11:50 PM PST まで)。

4 日目から 29 日目の間も再承認なしでの決済が可能です。3 日間の保証期間の経過後は資金の 100% の回収を確約できません。ただし、買い手のアカウントが制限またはロックされている場合、不正が発生した場合、お客様のアカウントに高レベルの制限が課されている場合は、資金の回収はできません。承認と回収は、お客様のアカウントの制限レベルが低い場合のみ使用できます。

以下に、承認の保証期間および承認期間について説明します。

お客様が保証期間外に資金を回収しようとした場合、PayPal は資金の回収に最善の努力を払います。ただし、その時点で資金が利用できない可能性があります。

買い手および売り手のアカウントの解約は、未決済の承認がある場合はできません。

対象となる PayPal 支払いサービス商品

承認と回収は、表 4.1 「承認と回収をサポートしている PayPal 製品」に記載されている PayPal 支払いサービス商品で使用できます。

デフォルトでは、ここに挙げた支払いサービス商品は取引がファイナルセールの場合を想定しています。取引が基本承認か注文承認かは、明示的に指定する必要があります。

注： 注文および注文承認の回収や取り消しには、承認と回収 API を使用する必要があります。つまり、PayPal ウェブサイト (<https://www.paypal.com>) では、注文承認は処理できません。PayPal ウェブサイトで処理が可能なのは、基本承認のみで、注文承認は処理できません。

表 4.1 承認と回収をサポートしている PayPal 製品

商品	代表的な使用法
ウェブサイト支払い	paymentaction="authorization"
今すぐ購入	paymentaction="authorization"
寄付	paymentaction="authorization"
ショッピングカート	paymentaction="authorization"

サポートされていない PayPal 支払いサービス商品。以下の支払いサービス商品では、承認と回収を使用することはできません。

- eBay チェックアウト
- eCheck

- ギフトカードおよびクーポン
- 購読
- 即時購入
- 送金
- 請求
- バーチャル端末
- 請求処理

注文承認のシナリオ

以下に、注文承認を実装する際の一般的なシナリオを示します。

単純な注文

表 4.2 単純な注文のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトで商品を注文。		
支払いを承認するため、変数 paymentaction=order を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$100 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <PaymentAction> order </PaymentAction>	
お客様が \$100 の承認を要求。	DoAuthorizationRequest	<\$100.00>
お客様が許容上限額の \$115 を回収。注文のステータスが「完了」になる。	DoCaptureRequest	\$15.00

複雑な注文

表 4.3 複雑な注文のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトの商品を2点注文。		
支払いを承認するため、変数 <code>paymentaction=order</code> を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$100 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <code><PaymentAction></code> <code>order</code> <code></PaymentAction></code>	
お客様が \$75 の承認 1 を要求。	DoAuthorizationRequest	<\$75.00>
買い手がお客様に連絡して翌日配送にアップグレード。お客様が追加の配送料をまかなうために、承認 1 で \$80 を回収。	DoCaptureRequest	\$5.00
お客様が \$25 の承認 2 を要求。	DoAuthorizationRequest	<\$25.00>
買い手がお客様に連絡して注文商品を変更。お客様が承認 2 を取り消す。	DoVoid	\$0.00
お客様が新しく選択された商品のために \$35 の承認 3 を要求。	DoAuthorizationRequest	<\$35.00>
お客様が \$35 の承認 3 を回収。回収可能な資金の上限額 (元の注文金額の 115%) に達したため、注文のステータスが「完了」になる。	DoCaptureRequest	\$0.00

並列承認

表 4.4 並列承認のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトです \$300 の機器を3台注文。		
支払いを承認するため、変数 <code>paymentaction=order</code> を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$300 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <code><PaymentAction></code> <code>order</code> <code></PaymentAction></code>	

表 4.4 並列承認のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
1 日目、お客様がキーボードのための \$100 の承認 1 を要求。支払い金額が \$100 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$100.00>
お客様が \$100 の承認 1 を回収。キーボードを発送。	DoCaptureRequest	\$0.00
2 日目、お客様が 2 番目の機器のための \$200 の承認 2 を要求。支払い金額が \$200 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$200.00>
3 日目、お客様が \$200 の承認 2 を回収。	DoCaptureRequest	\$0.00
2 番目の機器を発送。		

未決済の承認のある状態で回収合計が相対許容額に到達

表 4.5 未決済の承認のある状態で回収合計が相対許容額に到達するシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトです \$1000 の商品を注文。		
支払いを承認するため、変数 paymentaction=order を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$1000 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <PaymentAction> order </PaymentAction>	
買い手が翌日配送を要求。お客様が \$1100(相対許容度 110%) の承認 1 を要求。	DoAuthorizationRequest	<\$1100.00>
支払い金額が \$1100 の承認が作成されたという応答を受信。在庫商品を翌日配送で発送。		
お客様が \$1100 の承認 1 を回収。	DoCaptureRequest	\$0.00
買い手がお客様に連絡して注文に別の商品を追加。お客様が \$60 ドルの承認 2 を要求した時点で注文合計が \$1160 になり、元の注文の 115% の許容度を超える。	DoAuthorizationRequest	<\$60.00>

表 4.5 未決済の承認のある状態で回収合計が相対許容額に到達するシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
承認 2 の要求が拒否されたという応答を受信。		\$0.00

承認の取り消し

表 4.6 承認の取り消しのシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトで商品を 2 点注文。		
支払いを承認するため、変数 paymentaction=order を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$350 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <PaymentAction> order </PaymentAction>	
1 日目、お客様が \$100 の承認 1 を要求。支払い金額が \$100 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$100.00>
商品を発送。お客様が \$100 の承認 1 を回収。	DoCaptureRequest	\$0.00
2 日目、お客様が \$200 の承認 2 を要求。支払い金額が \$200 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$200.00>
買い手がお客様に連絡して残りの商品をキャンセル。		
お客様が承認 2 を取り消す。	DoVoid	\$0.00

一部回収

表 4.7 一部回収のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトで商品を注文。		

表 4.7 一部回収のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
支払いを承認するため、変数 paymentaction=order を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$100 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <PaymentAction> order </PaymentAction>	
1 日目、お客様が \$100 の承認 1 を要求。支払い金額が \$100 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$100.00>
商品を発送。お客様が \$100 の承認 1 を回収。	DoCaptureRequest	\$0.00
DoCapture API の CompleteType を NotComplete に設定し、\$50 を回収。	DoCaptureRequest	\$50.00

全額回収

表 4.8 全額回収のシナリオ

アクション	API コール	逐次残高
買い手がお客様のウェブサイトの商品を注文。		
支払いを承認するため、変数 paymentaction=order を指定して PayPal に注文を要求。支払い金額が \$100 の注文が作成されたという応答を受信。	DoExpressCheckoutPaymentRequest に以下を指定： <PaymentAction> order </PaymentAction>	
1 日目、お客様が \$100 の承認 1 を要求。支払い金額が \$100 の承認が作成されたという応答を受信。	DoAuthorizationRequest	<\$100.00>
お客様が \$100 の承認 1 を回収。商品を発送。	DoCaptureRequest	\$0.00

注： DoCapture API のデフォルト設定は、一部回収ではなく全額回収です。

買い手が快適に購入できるようにするために

このセクションでは、顧客が快適に購入し、お客様が承認と回収を最大限有効活用するために、承認と回収の最適な慣行について詳しく解説します。

基本承認での資金回収

基本承認後の3日間は PayPal によって資金が保証されるため、3日間の保証期間のうちに資金を回収することをお勧めします。3日の保証期間経過後に資金回収を試み、承認に失敗した場合、お客様の資金回収の要求は拒否される場合があります。

承認期間の4日目以降は再承認が可能で、再承認により新たに3日間の保証期間が開始します。ただし、29日を超えて元の承認期間を延長することはできません。たとえば、承認期間の29日目に再承認を正常に行った場合、資金が保証されるのはその29日目の終わりまでであり、新たな3日間の保証期間が開始しても29日目以降に延長されることはありません。

買い手の注文品を発送した後、24時間以内に資金を回収すべきです。

基本承認での買い手の承認

買い手が開始した承認では、買い手のアカウントから元の承認金額の115% (ただし75ドル以下)、最大 \$10,000 USD まで資金を回収することが可能です。

重要： 購入の明細に対して元の承認金額が変更されるような更新を行う場合、購入または回収の時点でお客様が買い手の同意を得る必要があります。

基本承認の取り消し

承認または再承認を使用しない場合、承認を取り消す必要があります。承認を取り消すと、顧客の資金源の一時保留が解除されます。

5

高速チェックアウトに関するよくある質問

本章では、PayPal 高速チェックアウトを実装に関する質問への回答を提供します。

PayPal 高速チェックアウトボタンをチェックアウトの最初に置くのはなぜですか。

PayPal 高速チェックアウトの大きな特長の一つは、顧客がお客様のウェブサイトのチェックアウトプロセスで手順の一部を省略できることです。顧客は配送先住所や請求書送付先住所、クレジットカード情報を入力する代わりに、高速チェックアウトボタンをクリックして PayPal アカウントにログインし、個人情報を確認してからお客様のウェブサイトに戻って購入を完了します。

これによって、衝動買いや繰り返し購入、PayPal によるオンライン支払いを希望する買い物客による購入が増えます。

顧客が新しい配送先住所の入力や配送情報の編集を行う必要がある時はどうするのですか。

お客様が `SetExpressCheckoutRequest` を最初に使用した時に、顧客が PayPal アカウントに保存済みの配送先住所を選択した場合、配送先住所を編集させるために顧客のブラウザを PayPal にリダイレクトすることをお勧めします。次にブラウザをリダイレクトする時は、もう一度 `SetExpressCheckoutRequest` を使用しますが、その際、最初に `SetExpressCheckoutResponse` で受け取った `Token` 要素の値も含めてください (2 回目の `SetExpressCheckoutRequest` で `ReturnURL`、`CancelURL` などの必須エレメントの設定が必要なのは、最初の `SetExpressCheckoutRequest` での設定時と値が異なる場合のみです。多くの場合、2 回目の要求ではこれらの値が異なります)。

`OrderTotal` と `MaxAmount` の値は、必ず新しい金額を反映するように更新してください。

`Token` の詳細については [『SOAP API リファレンス』](#) を参照してください。

見積りの OrderTotal と最終的な OrderTotal の差は最大どれくらいですか。

質問

統合ポイント 1 の SetExpressCheckoutRequest で送信する見積りの OrderTotal と、統合ポイント 3 の DoExpressCheckoutPaymentRequest で送信する最終的な OrderTotal との間の最大許容差はどれくらいですか。

回答

最大許容差はありません。ただし統合ポイント 3 では、顧客が統合ポイント 1 で当初選択した資金源に対して適用した PayPal リスクモデルに最終的な OrderTotal が再度合格するかどうかを確認します。当初選択した資金源が受領されない場合 (顧客の PayPal 残高が最終注文金額に足りない場合など)、DoExpressCheckoutPaymentResponse はエラーコード 10422 を返し、新たな資金源の選択と承認のため顧客のブラウザを PayPal に戻して必要があることをお客様に通知します。

PayPal ではそのような状態が起きる可能性は低いと考えています。統合ポイント 1 で見積りの OrderTotal と最終的な OrderTotal の間で発生しうる増額の推測を高速チェックアウトで行っているからです。推測された差は PayPal リスクモデルに組み込まれますが、顧客に対しては表示されません。

顧客を PayPal に転送した後に顧客の気が変わった場合はどうなりますか。

すべての高速チェックアウトページには [キャンセル] ボタンが顧客に目立つように表示されています。[キャンセル] ボタンのハイパーリンクは、お客様が SetExpressCheckoutRequest で送信した CancelURL 要素の値です。顧客が PayPal の使用を止める場合、[キャンセル] ボタンをクリックすると、ブラウザはキャンセル時のウェブページに戻ります。「ReturnURL、CancelURL、高速チェックアウトトークン」(33 ページ) に記載されているとおり、高速チェックアウトのトークンが CancelURL の値に付加されます。同様に、顧客が PayPal で支払いができない場合 (PayPal 残高が不十分な場合など)、すべての PayPal エラーページに顧客を CancelURL に戻すボタンが表示されます。

重要： PayPal の利用を承認し、PayPal からお客様のウェブサイトに戻った後で、顧客の気が変わって PayPal による支払いを止める場合 (PayPal ではなくお客様のウェブサイトですら支払いなど)、最後の DoExpressCheckoutPayment API を使用しないでください。PayPal 経由の取引が発生するのは、DoExpressCheckoutPaymentRequest の呼び出しを正常に行った場合のみです。

顧客が PayPal の利用を承認したが、商品を購入しない場合はどうなりますか。

お客様が統合ポイント 3 で DoExpressCheckoutPaymentRequest を送信して正常な返信を受信するまで、PayPal では支払い取引が作成されません。このため、買い手がお客様のサイトで商品を購入しなかった場合には取引がなくなります。

統合ポイント2で、この支払いが正常に行われることが保証されますか。

質問

顧客が PayPal の利用を承認し、統合ポイント 2 で私のウェブサイトに戻ってきた時、この支払いが正常に行われることが保証されていますか。

回答

いいえ。お客様が統合 3 で DoExpressCheckoutPaymentRequest を送信するまで、PayPal が支払いを承認したり顧客の資金を保留したりすることはありません。これは、お客様が最終的な OrderTotal を変更したり、顧客が購入を完了するのを止めたりすることがあるからです。

ウェブサイトに PayPal のユーザー名とパスワードのフィールドを追加できますか。

いいえ。顧客の PayPal ユーザー名とパスワードは顧客に所属する機密情報であり、PayPal によって保護されています。PayPal が多くの顧客に利用されているのは、クレジットカード情報をマーチャントのウェブサイトに直接入力することに不安があるからです。お客様のサイトがセキュアで信頼できるものであっても、PayPal は個人の財務情報の保護を確実に提供するため、PayPal が管理するページにユーザー名とパスワードを入力するように顧客に促す必要があります。

